

表町商店街活性化ラボ（連携先：岡山市表町商店街）

ラボの課題

表町商店街の活性化について、様々な観点から方策を検討し、その良好な評価を目指します。本年度は11名の学生が2つのチームを構成し、独自性のある解決方法を提案しています。

春学期の活動報告

① **情報発信チーム**：情報発信チームは、効果的な地図作りや商店街ホームページの利用促進のために、必要な情報を集めました。表町商店街の隅々まで実際に歩いて、街の「強み」「弱み」「機会」「脅威」を探る作業を行い（SWOT分析）、さらに「『強み』と『機会』」などを組み合わせた方策を検討しました（クロスSWOT分析）。

② **新企画チーム**：新企画チームは、商店街の活性化につながる企画や、来街者の回遊行動を促進する方策について検討を進めました。春学期はシェアサイクル（ももちやり）を利用した表町商店街の店舗利用促進策や、11月の商店街イベント（大誓文払い）の機会を利用したフリーマーケットの開催について企画案を作成し、関連する企業の方との打ち合わせを実施しました。

以上に加えて、都合が合ったメンバーは7月22日（土）の表町土曜夜市に参加し、くじ引きの店舗運営を行いました。

今後の計画・目標

情報発信チームはクロスSWOT分析の結果を踏まえて新たな提案を行っていき、必要な取り組みについては自ら企画を提案します。新企画チームは自転車の利用とフリーマーケットの企画を共に進めていきます。今後、必要に応じて2つのチームが協力して新企画をすすめることも考えています。

また、岡山市学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクトとして、岡山市への発表活動もこなしていきます。



表町商店街のSWOT分析に向けた情報収集



フリマ開催に向けて(株)ビザビ様と打合せ



表町商店街土曜夜市でくじ引きコーナーを運営



岡山市交通政策課へのヒアリング

担当教員：水谷 直樹
塚常 健太
矢部 久智

ポスター制作：① 井上悠貴, 大戸井功樹, 多田昇永, 谷本昌大, 馬夢琪, 森仁志
(所属学生11名) ② 王盈琦, 小田晃誠, 小林遼太郎, 土器儀士, 目黒直輝